

\*\*\*\*\*

【NITEケミマガ】NITE化学物質管理関連情報 第116号

2012/10/17配信

\*\*\*\*\*

本メールマガジン【NITEケミマガ】（NITE化学物質管理関連情報）は、化学物質管理に関連するサイトの新着情報、報道発表情報等を配信するサービスです。

原則として、毎週水曜日に配信いたします。

なお、本メールマガジンは平成24年度独立行政法人製品評価技術基盤機構委託業務として、みずほ情報総研株式会社に記事作成を委託しております。

ご連絡先： chem-manage@nite.go.jp

----- 10/10～10/17までの更新情報 -----

---

●お知らせ

【2012/08/15】

- ・「NITE化学物質管理センター成果発表会2012」を開催します。

→ <http://www.safe.nite.go.jp/seika2012/seika2012-01.html>

下記の日程で標記発表会を開催します。現在参加申込を受付けております。

\*\*\*\*\*申込締切は来週水曜日（24日）です\*\*\*\*\*

《東京会場》

[日 時]2012年10月31日（水）10時30分～16時00分

[会 場]国立オリンピック記念青少年総合センター カルチャー棟 大ホール  
（東京都渋谷区代々木神園町3-1）

参加費は無料、先着順にて受け付けます。

---

●製品評価技術基盤機構(NITE)

【2012/10/12】

- ・J-CHECKご利用のみなさまへ ～当面の対応に関して～

→ <http://www.nite.go.jp/gen/osirase/osirase20121012.html>

現在、J-CHECK(化審法データベース)の公開を停止しています。再開までの間、上記のサイトをご利用ください。

---

●官報情報

---

【2012/10/10】

・厚生労働省告示「労働安全衛生法第二十八条第三項の規定に基づき厚生労働大臣が定める化学物質の一部を改正する件(厚生労働五四六)」

→ <http://kanpou.npb.go.jp/20121010/20121010h05902/20121010h059020003f.html>

標記告示が掲載された。

---

【2012/10/10】

・環境省告示「水質汚濁に係る農薬登録保留基準の一部を改正する件(環境一五四)」

→ <http://kanpou.npb.go.jp/20121010/20121010h05902/20121010h059020004f.html>

標記告示が掲載された。

---

【2012/10/10】

・環境省告示「水産動植物の被害防止に係る農薬登録保留基準の一部を改正する件(環境一五五)」

→ <http://kanpou.npb.go.jp/20121010/20121010h05902/20121010h059020005f.html>

標記告示が掲載された。

---

【2012/10/10】

・官庁報告「労働安全衛生法第二十八条第三項の規定に基づく健康障害を防止するための指針に関する公示(厚生労働省)」

→ <http://kanpou.npb.go.jp/20121010/20121010h05902/20121010h059020009f.html>

標記報告が掲載された。

---

●厚生労働省・環境省

---

【2012/10/11】

・第8回東日本大震災アスベスト対策合同会議資料(厚生労働省・東日本大震災の復旧工事に係るアスベスト対策検証のための専門家会議)(環境省・東日本大震災におけるアスベスト調査委員会)

・厚生労働省

→ <http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/2r98520000021p88.html>

10月5日に開催された標記会合の配布資料が掲載された。議題は、

- (1) 被災地におけるアスベスト大気濃度調査結果について
  - (2) 第七次モニタリングの実施について
  - (3) がれき処理作業等におけるアスベストの気中モニタリング等について
  - (4) アスベストの飛散防止対策及びばく露防止対策に係る現状と課題について
- など。

---

●厚生労働省

---

【2012/10/10】

・労働安全衛生法第28条第3項の規定に基づき厚生労働大臣が定める化学物質による健康障害を防止するための指針(平成24年10月10日付け健康障害を防止するための指針公示第23号)

→ <http://www.hourei.mhlw.go.jp/hourei/doc/kouji/K121010K0010.pdf>

・周知について

→ <http://www.hourei.mhlw.go.jp/hourei/doc/tsuchi/T121010K0030.pdf>

・別添1

→ <http://www.hourei.mhlw.go.jp/hourei/doc/tsuchi/T121010K0031.pdf>

・別添2

→ <http://www.hourei.mhlw.go.jp/hourei/doc/tsuchi/T121010K0032.pdf>

標記告示が掲載された。

---

【2012/10/10】

・労働安全衛生法第二十八条第三項の規定に基づき厚生労働大臣が定める化学物質の一部を改正する件(案)及び労働安全衛生法第二十八条第三項の規定に基づき厚生労働大臣が定める化学物質による健康障害を防止するための指針の一部を改正する指針(案)に係る意見募集について(回答)

→ <http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=495120187&Mode=2>

8月2日から31日にかけて行われた標記の意見募集の結果が掲載された。

---

【2012/10/10】

・「毒物及び劇物指定令の一部を改正する政令案」及び「毒物及び劇物取締法施行規則の一部を改正する省令案」に対して寄せられた御意見・情報について

→ <http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=495120190&Mode=2>

8月6日から9月5日にかけて行われた標記の意見募集の結果が掲載された。

---

【2012/10/12】

- ・石綿による疾病の認定基準の運用等について(平成24年3月29日基労補発0329第1号)
- <http://www.hourei.mhlw.go.jp/hourei/doc/tsuchi/T121012K0010.pdf>

標記通知が掲載された。

---

【2012/10/16】

- ・薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会の開催について
- <http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/2r98520000021xy8.html>

10月30日に標記会合が開催される。議題は、食品中の残留農薬等に係る基準の設定について、など。

---

## ●環境省

---

【2012/10/09】

- ・残留性有機汚染物質検討委員会第8回会合(POPRC8)の開催について(お知らせ)
- <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=15798>

10月15日から19日までの間、ジュネーブ(スイス)において標記会合が開催されている。議題は、

- ・リスクプロファイル案の検討(塩素化ナフタレン(CNs)、ヘキサクロロブタジエン(HCBD)、短鎖塩素化パラフィン(SCCP))
  - ・スクリーニング案の検討(ペンタクロロフェノール(PCP)とその塩及びエステル類)
  - ・附属書A,B等の特定の検討(ヘキサブロモシクロドデカン(HBCD))
- など。

---

【2012/10/09】

- ・平成24年度第1回エコチル調査企画評価委員会の開催について(お知らせ)
- <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=15801>

10月15日に標記会合が開催された。議題は、

- (1)エコチル調査における評価の実施について
- (2)今後のエコチル調査について

など。

---

【2012/10/09】

・平成24年度第1回EXTEND2010作用・影響評価検討部会の開催について(お知らせ)

→ <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=15800>

10月19日に標記発表会が開催される。内容は、

(1)文献情報に基づく影響評価(信頼性評価)について

(2)試験の実施について

(3)試験法開発について

(4)日英共同研究及び日米二国間協力について

など。

---

【2012/10/09】

・平成24年度第1回「ジフェニルアルシン酸に係る健康影響等についての臨床検討会」の開催について(お知らせ)

→ <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=15799>

10月15日に標記会合が開催された。議題は、

(1)緊急措置事業の実施状況について

(2)ジフェニルアルシン酸等の健康影響に関する調査研究について

(3)専門家からの意見招請について

など。

---

【2012/10/10】

・「大気汚染物質排出量総合調査」について

→ <http://www.env.go.jp/air/osen/kotei/haishutsu/survey2012.html>

10月1日から11月30日までの間、標記調査が行われている。

〈調査対象地域〉

全国

(ただし、地方公共団体が同様の調査を実施する地域及び警戒区域・計画的避難区域・帰宅困難区域・居住制限区域・避難指示解除準備区域を除く。)

〈調査対象者〉

・大気汚染防止法のばい煙発生施設の設置届出をされている方。

・ばい煙発生施設に該当する電気事業法の電気工作物、ガス事業法のガス工作物又は鉱山保安法で定める施設の設置を届出されている方。

(ただし、非常用施設は調査対象外。)

<調査項目>

- ・工場又は事業場及びばい煙発生施設の概要(施設の種別等)
- ・ばい煙発生施設の稼働状況(稼働時間、排出ガス量(乾き))
- ・ばい煙(ばいじん、いおう酸化物、窒素酸化物)の測定値
- ・燃原料の種類及び使用量

---

【2012/10/15】

・中央環境審議会大気環境部会石綿飛散防止専門委員会(第6回)の開催について(お知らせ)

→ <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=15821>

10月24日に標記会合が開催される。議題は、石綿飛散防止専門委員会中間報告に向けた検討について、など。

---

●国土交通省

---

【2012/10/10】

・「特殊貨物船舶運送規則及び固体化学物質及び船舶による固体化学物質の積載の方法を定める告示等」の一部改正案に関するご意見の募集について

→ <http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=155121014&Mode=0>

10月10日から11月8日までの間、標記の意見募集が行われている。

---

●内閣府食品安全委員会

---

【2012/10/10】

・「農薬専門調査会評価第四部会(第21回)(非公開)の会合結果」を掲載

→ <http://www.fsc.go.jp/fsciis/meetingMaterial/show/kai20121009no1>

10月9日に開催された標記会合の議事次第及び配布資料が掲載された。議題は、農薬(クロルフルアズロン)の食品健康影響評価について、など。

---

【2012/10/12】

・「企画等専門調査会(第4回)の会合結果」を掲載

→ <http://www.fsc.go.jp/fsciis/meetingMaterial/show/kai20121011ki1>

10月11日に開催された標記会合の議事次第及び配布資料が掲載された。議題は、

- (1)平成24年度食品安全委員会が自ら行う食品健康影響評価の案件候補の選定について
  - (2)食品安全委員会が今後取り組むべき情報提供の方法について
  - (3)食品安全に係る緊急時対応の在り方の見直しについて
- など。

---

●産業技術総合研究所

---

【2012/10/10】

- ・排出シナリオ文書(工業用塗料溶剤)を公開しました。
- [http://www.aist-riss.jp/main/modules/product/esd\\_downloadform.html](http://www.aist-riss.jp/main/modules/product/esd_downloadform.html)

標記資料が掲載された。

---

【2012/10/15】

- ・工業用洗浄剤 排出量推定ツール(EMEST-IC)を公開しました。
- <http://www.aist-riss.jp/software/emest/emest-ic/>

標記ツール(Ver. 0.8)が公開された。塩素系(ジクロロメタン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、その他の塩素系・臭素系・フッ素系等のハロゲン系を含む)、炭化水素系(開放型)、炭化水素系(密閉型)、水系、準水系の5種類の洗浄剤について推定することができる。

---

●農業環境技術研究所

---

【2012/10/09】

- ・雑誌 「インベントリー(Inventory)」第10号 を公開しました。
- <http://www.niaes.affrc.go.jp/inventory/annual/inventory.html#no10>

標記資料が掲載された。内容は、水田で使用する農薬の河川における濃度変化を予測し地図上に表示するシミュレーションモデルの開発、など。

---

【2012/10/10】

- ・公開セミナー予定に、第3回有機化学物質研究領域セミナー(10月15日)を掲載しました。
- <http://www.niaes.affrc.go.jp/rplan/library/seminar/info1210.html#yuhki1015>

10月15日に標記セミナーが開催された。内容は、

- ・SETAC Asia/Pacific 2012 参加報告
  - ・農薬の河川一次生産者に対する環境影響評価手法の高度化の検討
  - ・藻類の遅延発光を利用した新しい化学物質影響評価技術
- など。

---

## ●東京都環境局

---

【2012/10/10】

- ・平成24年度化学物質対策セミナーを開催!
- [http://www.kankyo.metro.tokyo.jp/air/event/voc/H24chemical\\_seminar.html](http://www.kankyo.metro.tokyo.jp/air/event/voc/H24chemical_seminar.html)

11月8日、12日、16日に標記セミナーが開催される。内容は、

- (1)有機溶剤による危害事例と、危害防止について
- (2)化学物質管理政策の最新動向
- (3)VOC排出抑制の成果と今後
- (4)化学物質管理に事業者はどう取り組むべきか

など。

---

【2012/10/12】

- ・要措置区域等の情報を更新しました。
- [http://www.kankyo.metro.tokyo.jp/chemical/soil/law/designated\\_areas.html](http://www.kankyo.metro.tokyo.jp/chemical/soil/law/designated_areas.html)

標記情報が更新された。土壤汚染対策法に基づき、土壤の汚染状態が指定基準に適合しない土地を、要措置区域または形質変更時要届出区域として指定している。

---

## ●日本化学工業協会

---

【2012/10/11】

- ・インド最大級の化学総合展示会「INDIA CHEM 2012」に出展
- <http://www.nikkakyo.org/info/1401>

10月4日から6日にかけてムンバイ(インド)で開催された標記展示会への参加報告が掲載された。

---

## ●経済協力開発機構(OECD)

---

【2012/10/09】



- ・ Inventory of recent Environment Policy Briefs, Brochures and Flyers

→

<http://www.oecd.org/env/chemicalsafetyandbiosafety/agriculturalpesticidesandbiocides/Inventory%20ENV%20Flyers%20Brochures%20Policy%20Briefs-Oct2012.pdf>

OECDは、環境分野に関する政策提言、パンフレット及び広告のインベントリを更新した。「工業ナノ材料作業部会(WPMN:Working Party on Manufactured Nanomaterials)を設置してから6年間におけるEHS(環境保健安全)プログラムの進捗状況と今後の展望に関する報告書」が新たに追加された。

---

## ●欧州化学品庁(ECHA)

---

【2012/10/12】

- ・ Frequently Asked Questions about REACH

→

<http://echa.europa.eu/web/guest/support/faqs/frequently-asked-questions/frequently-asked-questions-about-reach>

ECHAは、REACH FAQをVersion 5.0に更新した。

---

## ●US EPA

---

【2012/10/10】

- ・ Catalog of Environmental Programs 2012

→ <http://www.epa.gov/oig/catalog/>

米国EPAの監察総監室は、2012年の各省庁間の環境への取り組みに関するオンラインデータベースを公開した。2011-2015年における戦略目標の一つである、化学物質の安全性の確保と汚染防止について掲載されている。

---

## ●EICネット

---

【2012/10/10】

- ・ 第3回国際化学物質管理会議、途上国の化学物質管理のための基金延長を決定

→ <http://www.eic.or.jp/news/?act=view&serial=28331&oversea=1>

第3回国際化学物質管理会議(ICCM3)は、途上国の化学物質管理のため、初期活動を支援するクイック・スタート・プログラム(QSP)信託基金を2015年まで延長することを決定した。また、内分泌かく乱物質(環境ホルモン)

のリスクへの理解を深め、SAICMの新規課題として取り組んでいくことで同意した。

---

【2012/10/11】

・EU、市民の大気汚染物質曝露に関する調査報告書を公表

→ <http://www.eic.or.jp/news/?act=view&serial=28332&oversea=1>

欧州委員会は、「ヨーロッパの大気質-2012年報告書」を公表した。報告書では、ヨーロッパの多くの地域において、浮遊粒子状物質や地表オゾンの問題を抱えていることが示されている。

---

【2012/10/12】

・アメリカ環境保護庁、バージン諸島の大気汚染調査で市民科学を支援

→ <http://www.eic.or.jp/news/?act=view&serial=28337&oversea=1>

米国EPAは、環境データの収集・分析を市民に呼びかけ、市民の環境に関する科学的知識と活用力の向上を図る「市民科学」支援の一環として、「セントクロイ環境協会自動車大気汚染プロジェクト」に2万5000ドルを助成すると発表した。

---

【2012/10/15】

・EU 欧州委員会がナノ物質の法規制の評価に関するコミュニケーションを採択

→ <http://www.eic.or.jp/news/?act=view&serial=28397&oversea=1>

欧州委員会は、ナノ物質の法規制の評価に関して2度目となるコミュニケーションを採択した。ナノ物質のリスク管理は、引き続きREACH規則において行うとしており、ECHAに対し2013年以降の登録ガイダンスの更なる開発を求めている。

\*\*\*\*\*

【NITEケミマガ】をご利用いただきまして、ありがとうございます。

● 【NITEケミマガ】のバックナンバーは、下記HPをご覧ください。

→ <http://www.safe.nite.go.jp/shiryo/chemimaga.html>

● 配信停止をご希望の方は、以下のURLをクリックして下さい。

→ [http://www.safe.nite.go.jp/mailmagazine/chemmail\\_del.html](http://www.safe.nite.go.jp/mailmagazine/chemmail_del.html)

● 配信先e-mailアドレスの変更をご希望の方は、以下のURLをクリックして配信停止手続をしていただき、新たに配信登録をお願いします。

配信停止→ [http://www.safe.nite.go.jp/mailmagazine/chemmail\\_del.html](http://www.safe.nite.go.jp/mailmagazine/chemmail_del.html)

配信登録→ [http://www.safe.nite.go.jp/mailmagazine/chemmail\\_01.html](http://www.safe.nite.go.jp/mailmagazine/chemmail_01.html)

●ご意見・ご感想・ご要望等は、以下のメールアドレスまでご連絡ください。

chem-manage@nite.go.jp

\*\*\*\*\*

- ・【NITEケミマガ】の転送、複写は、読者の組織内に対し全文の転送、複写をする場合に限り、自由に行って頂いて構いません。
- ・組織外への公表・転送、商用利用等につきましては、以下のメールアドレスまでお問い合わせください。

→ chem-manage@nite.go.jp

- ・発行元：独立行政法人製品評価技術基盤機構 化学物質管理センター
- ・記事作成元：みずほ情報総研(株) 環境エネルギー第1部 環境リスクチーム